

LADG Basic・Lab Course

テーマ：腹腔鏡補助下幽門側胃切除術（LADG）の基礎と実践

目的：1) LADG の手技を習熟する．

2) フレキシブルスコープの操作法や超音波凝固切開装置の使用法をマスターする．

3) スーチャリングの理論を学習し，実践を通じて習得する．

4) 以上を手術チーム（外科医・看護師）として経験し，実践での手術での安全性を高める．

Course Director：金平 永二（上尾中央総合病院/AMG 内視鏡外科アカデミー）

講師：松田 年（駿河台日本大学病院）

木下 敬弘（東邦大学医療センター佐倉病院）

敬称略

内容：LADG の基本（解剖，剝離方法，スコープ操作法，超音波凝固切開装置使用法）に関する講義およびトレーニングボックスや Live 実験手術における実技指導と看護師を対象とした腹腔鏡下手術機器取り扱いレクチャー

主催：オリンパスメディカルシステムズ株式会社

後援：日本内視鏡外科学会

*本講習会は，技術認定申請のための実技講習 3 点が付与されます．

会期：第 10 回 2010 年 5 月 22 日（土）第 1 部/11：00～17：00 第 2 部/18：30～21：00

第 11 回 2010 年 8 月 28 日（土）8：50～17：00（予定）

第 12 回 2010 年 12 月 4 日（土）8：50～17：00（予定）

なお第 10 回は特別コースとして実施予定です．詳しい内容につきましては，弊社営業担当者または事務局までお問い合わせ下さい．

会場：オリンパス技術開発センター内

Medical Training & Education Center

（東京都八王子市石川町 2951 Tel：042-642-2110）

『JR 線 八王子駅 / 京王線 八王子駅下車 車で 15 分』

募集人員：5 チーム・・・原則 1 チーム 4 名（医師 2 名，看護師 2 名）でご応募下さい．

（チームが結成されない場合，応相談）

定員になり次第，締め切らせて頂きます．

対象：LADG の導入を予定している．あるいは手技を発展させたいと考えている外科チーム

（医師と看護師）

参加費用：第 10 回：弊社営業担当または事務局へお問い合わせください．

第 11 回 / 第 12 回：¥50,000 / 医師（看護師は無料）．

*宿泊費・交通費は含まれておりません（第 11 回・第 12 回）

*支払い方法は予約確認後，別途ご案内致します．

申し込み方法：申し込み用紙にご記入の上，下記まで Fax にてお申し込み下さい．

（申し込み用紙が必要な方は以下までご連絡下さい）

事務局連絡先：オリンパスメディカルシステムズ株式会社

外科営業企画部 佐久間 秀樹

Tel：03-6901-4017 Fax：03-6901-3936

第 13 回食道内視鏡外科講習会

目 的：腹臥位による胸腔鏡下手技の習得～導入から応用まで～

内 容：1 日目 2010 年 6 月 26 日（土）19:30～21:00（予定） 会場：ロゼシアター

①講師による講義（約 1 時間 30 分）～臨床における手術手技と動物実習の解説～

2 日目 2010 年 6 月 27 日（日）9:00～16:10（予定） 会場：コヴィディエン ジャパン A.T.C

②ブタを用いた実習（約 7 時間）

※側臥位の体位も選択出来ます。

※胸腔鏡下操作（縦隔リンパ節郭清など）と腹腔鏡下操作（噴門形成術や筋層切開、胃管作成など）は希望順に実習可能です。

当番世話人：小澤壯治（東海大学消化器外科）

講 師：東野正幸，奥芝俊一，宇山一朗，能城浩和，小澤壯治

共 催：食道内視鏡外科研究会，コヴィディエン ジャパン株式会社

後 援：日本食道学会，日本内視鏡外科学会

会 期：2010 年 6 月 26 日（土）～27 日（日）

会 場：1 日目 ロゼシアター（静岡県富士市蓼原町 1750 Tel 0545-60-2510）

新幹線「新富士駅」下車。車で約 10 分

※会場付近のホテルをご用意いたします。（1 泊 8,000 円前後）

2 日目 コヴィディエン ジャパン A.T.C. (Advanced Training Center)

（静岡県富士宮市外神東町 118-1 Tel : 0544-58-7733）

新幹線「新富士駅」下車。車で約 30 分

募集人員：医師 30 名（2～3 名 1 組でご応募下さい）

※定員になり次第，締め切らせていただきます。

申込方法：下記事務局ホームページより申込用紙をダウンロードの上，ご記入いただき事務局まで Fax にてお申込下さい。

《食道内視鏡外科研究会事務局》

〒259-1193 神奈川県伊勢原市下糟屋 143 東海大学消化器外科 小澤教授室内

Tel : 0463-93-1121(内)2279 Fax : 0463-95-6491

事務局ホームページ：<http://sese.med.u-tokai.ac.jp>

参加費用：50,000 円（振込手数料はご負担下さい）

参加費用は申込後 1 週間以内に事務局口座にお振込下さい。

※上記金額には宿泊料金と交通費は含まれておりません。

申込完了：お振込の確認ができました時点で参加申込を完了とさせていただきます。

また，申込完了のご連絡を事務局からさせていただきますので，参加申込書に必ず e-mail アドレスのご記入をお願いいたします。

（注 1）申込完了後のキャンセルは開催前 2 週間前の 6 月 11 日（金）迄に事務局までご連絡下さい。

上記以降のキャンセルは原則，参加費のご返金はいたしかねます。

（注 2）講習会の詳しいご案内は申込完了後，改めてご連絡させていただきます。

「内視鏡医学研究振興財団」平成22年度研究助成 および海外派遣助成

平成 22 年度の研究助成および海外派遣助成を募集することになりましたので、ご案内申し上げます。
詳細はホームページ（URL：http://www.endo-jfe.or.jp）をご覧ください。

財団法人 内視鏡医学研究振興財団

助成対象：1. 研究助成

医学の発展と人類の福祉に寄与すると期待されるもので、内視鏡にかかわる日本国内における研究（個人、グループのいずれでも可）に対し助成します。

2. 多施設共同研究助成

医学の発展と人類の福祉に寄与すると期待されるもので、内視鏡にかかわる日本国内における多施設共同研究に対し助成します。

3. 海外派遣助成

若手内視鏡医学研究医（原則として満 45 歳以下）を対象に海外で行われる学会などで、個人またはグループの研究成果を発表（ポスター発表を除く）する研究医に助成します。

【対象学会】ACS, SAGES, ELSA, EAES, WCES

応募要項の入手方法：ホームページよりダウンロードしてください。

問い合わせ先：〒151-0053 東京都渋谷区代々木 2 丁目 16 番 7 号 山葉ビル

財団法人 内視鏡医学研究振興財団 事務局

Tel&Fax：03-3375-3531

E-mail：endo-jfe@endo-jfe.or.jp

Event News 掲載をご希望される方へ

関連学会・研究会の会告掲載をお受付いたします。代表者名・日時・開催会場・事務局など、必要な掲載内容を A4 判紙 1 枚にまとめ、下記「日本内視鏡外科学会雑誌」編集室までお送りください。

なお掲載料金は掲載後、日本内視鏡外科学会事務局より請求させていただきます。

掲載料金：1/2 頁 10,000 円、1 頁 20,000 円

受け付け締め切り：掲載希望号(月)の前月 1 日まで

申込先：〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

(株)医学書院 医学雑誌部

「日本内視鏡外科学会雑誌」編集室

Tel：03-3817-5707 Fax：03-3815-7802 E-mail：jses@igaku-shoin.co.jp

九州大学病院 内視鏡外科手術トレーニングセミナー

会 期：(第 54 回) 2010 年 5 月 21 日(金)～22 日(土) スタンダードコース
(第 55 回) 2010 年 6 月 18 日(金)～19 日(土) スタンダードコース
詳細はホームページをご確認ください (<http://www.mit.kyushu-u.ac.jp>)
アドバンスコースの日程, 情報もご確認頂けます
※各セミナーはそれぞれ日本内視鏡外科学会技術認定制度後援実技セミナー
3 点が取得できます。

目 的：内視鏡外科手術の鉗子操作, 縫合技術などの修得

対 象：初心者, 内視鏡外科手術の経験はあるがレベルアップを希望する外科医

内 容：基本手技訓練 (鉗子操作, 剥離, 縫合, 結紮, 止血, 最新機器の操作)
・ ボックストレーナーによる訓練・VR シミュレータによる訓練
・ 動物による, 技術認定共通項目審査基準に沿った実践的訓練
・ 技術評価

会 場：九州大学病院内視鏡外科手術トレーニングセンター (九州大学病院内)

募集人員：医師 18 名 (先着順)

参加費用：50,000 円 (宿泊料金・交通費は含まれておりません)

受講申込方法：センターのホームページから申込書が取得できますので
ご入力後, FAX または Email にてお送りください。
折り返しご連絡いたします。

連絡先：九州大学病院内視鏡外科手術トレーニングセンター (センター長 橋爪 誠)
先端医工学診療部内 担当：富川 盛雅
電話：092-642-6028 (直通) FAX：092-642-6109
E-mail：training@med.kyushu-u.ac.jp
URL：<http://www.mit.kyushu-u.ac.jp>

第3回神奈川腹腔鏡下胃切除術研究会 実技講習会

目 的：腹腔鏡補助下胃切除術における基本操作，および標準術式の習得

当番世話人：井上晴洋（昭和大学横浜市北部病院消化器病センター外科）

講 師：井上晴洋（昭和大学横浜市北部病院消化器病センター外科）

江川智久（済生会横浜市東部病院外科）

國崎主税（横浜市立大学附属市民総合医療センター消化器病センター外科）

小嶋一幸（東京医科歯科大学食道・胃外科）

桜本信一（北里大学外科）

福永 哲（癌研究会有明病院消化器外科）

松井英男（東海大学外科）

吉川貴己（神奈川県立がんセンター外科）

五十音別・敬称略

主 催：神奈川腹腔鏡下胃切除術研究会

共 済：コヴィディエン ジャパン株式会社

後 援：日本内視鏡外科学会

会 期：2010年6月5日（土）8：00～16：00

会 場：富士宮 A.T.C. (Advanced Training Center)

（〒418-0007 静岡県富士宮市外神東町 118-1）

Tel：0544-58-7733, Fax：0544-58-7738

新幹線「新富士駅」下車，車で30分

募集人員：24名（2～3名 1組でご応募下さい）

参加費用：50,000円（宿泊料金と交通費は含まれておりません）

必要に応じ，前日宿泊先として会場付近のホテルを用意します（1万円程度）

支払い方法：予約確認後，別途ご案内致します。

申し込み方法：申込用紙にご記入の上，申し込み先までFaxにてお申し込み下さい。

（申し込み用紙が必要な方は下記まで，ご連絡下さい）

申込先：コヴィディエン ジャパン株式会社 エンドメカニカル東日本営業2部 高杉仁司

TEL：03-5717-1241 Fax：03-5717-1249

E-Mail：hitoshi.takasugi@covidien.com

研究会事務局：神奈川腹腔鏡下胃切除術研究会

横浜市立大学附属市民総合医療センター 消化器病センター外科内

（〒232-0024 横浜市南区浦舟町 4-57）

國崎主税

Tel：045-261-5656, Fax：045-261-9492

E-mail：s 0714@med.yokohama-cu.ac.jp

第9回内視鏡下肥満治療(胃内バルーン留置術)トレーニングコース

内視鏡下肥満外科治療研究会主催で下記の要領にて内視鏡的胃内バルーン留置術のセミナーを開催いたします。

コースディレクター：大分大学第一外科 北野正剛

オーガナイザー：東京大学胃食道外科 瀬戸泰之

会 期：2010年5月16日(日) 10:00～16:00 昼食あり

会 場：東京大学医学部附属病院 入院棟 A 棟 15 階 大会議室
〒113-8655 東京都文京区本郷 7-3-1 03-3815-5411 内線 37723
<http://www.h.u-tokyo.ac.jp/access/index.html>

目 的：肥満治療全般の知識と内視鏡的胃内バルーン留置術の技術の習得

内 容：肥満症治療ガイドライン 2006 と肥満に対する内科的治療
内視鏡的胃内バルーン留置術(肥満症治療における位置付け、ビデオを使ったテクニックの説明、留置後の患者のフォローアップ方法)

募集人員：30名(先着順, 定員になり次第締め切らせていただきます.)

参加資格：日本消化器内視鏡学会 専門医

参加費：50,000円(宿泊料金および交通費は含まれておりません。受講料のお支払い方法は申し込み確認後、別途ご案内いたします.)

参加申し込み方法：ホームページ(<http://www.med.oita-u.ac.jp/surgery1/training/>)より申込書をダウンロードしご記入後、FAXにてお送りください。折り返しE-mail(メールのない場合FAX)にて連絡いたします。

事務局：内視鏡下肥満外科治療研究会 幹事

大分大学第一外科 太田正之

電話：097-586-5843 FAX：097-549-6039

E-mail：jwelto@med.oita-u.ac.jp

※現在、トレーニングコース修了証をもってBioEnterics® Intragastric Balloon (BIB®) Systemの輸入が可能となっています。